

アットホーム 空き家・空き地バンク通信 Vol. 3

(アットホームは、空き家・空き地バンクサイトを通じて自治体さまを応援しています)

2017年10月から国土交通省のモデル事業として運用を開始しました「全国版空き家・空き地バンクサイト」に参画いただいている自治体の皆さまに、空き家・空き地バンクの有効活用に向けた情報として当通信をお届けいたします。

「全国版空き家・空き地バンクサイト」掲載状況

【2019年10月31日時点】

参画自治体：435 掲載物件：5,062 成約実績：1,882



1.お知らせ

2019年7月29日(月)永田町の全国町村会館ホールにて、一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)が主催する「第二回会員交流会および法人会員プレゼン交流会」が行われました。当社ブースでは、不動産情報サービスのノウハウを活かした地方創生を応援する活動として、「全国版空き家・空き地バンクサイト」や公的不動産(PRE)物件情報サイトの活用事例など各自治体さまの課題解決に向けたご提案をさせていただきました。次回は、同会場にて2020年1月に開催予定となっております。不動産情報サービス会社ならではの視点からさまざまなお協力ができると考えています。今後ともよろしくお願いたします。



2.自治体をピックアップ

「自治体版」をご活用いただいている富山県高岡市のご紹介

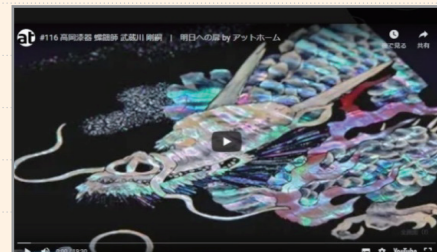
富山県高岡市は、豊富な歴史、文化遺産やものづくりの伝統に支えられ、「ものづくりのまち」として発展してきました。中でも高岡銅器や高岡漆器は400年の歴史があり、国の伝統工芸品に指定されています。鑄物制作が体験できる工場が人気で、造形作業や仕上げなどが体験できます。

今回、市の魅力を発信する新たなコンテンツとして、伝統文化を継承する若者を紹介する当社のサイト「明日への扉(*)」を掲載していただいております。詳しくは、4.ワンポイントアドバイスにてご紹介しておりますので、ぜひサイト作りの参考にしてみてください。

(*)明日への扉:日本の伝統文化を継承する若者たちを紹介するドキュメンタリー番組



◀明日への扉



▲あおがいぬり らでん 青貝塗(螺鈿) 螺鈿師 武蔵川 剛嗣
むしがわ たけし

▲ アットホーム「自治体版空き家・空き地バンクサイト」(高岡市)
URL: <https://takaoka-c16202.akiya-at-home.jp/>



3.市況データ

地場の不動産会社における景況感の声を集めました(2019年4~6月期)

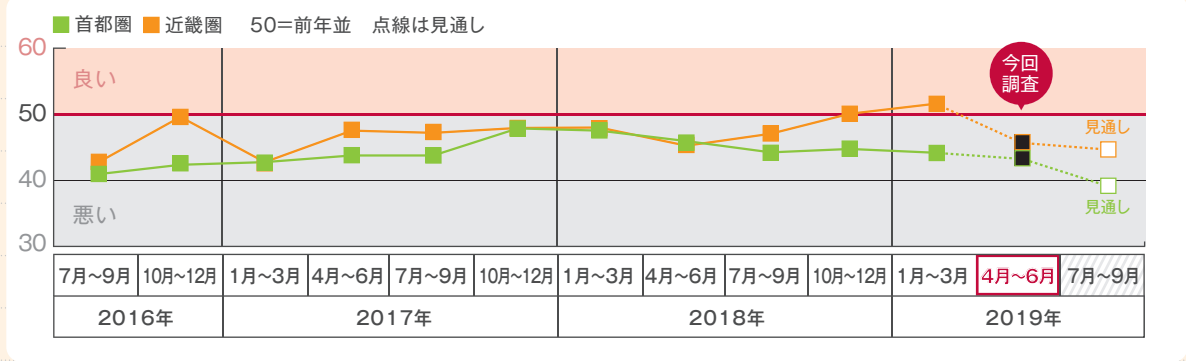
※アットホーム調べ

本調査で用いている数値は、地場の不動産店に、自社の「業況(*注1)」に関するアンケートを実施し前年同期と比較して「良かった(100)」「やや良かった(75)」「前年並み(50)」「やや悪かった(25)」「悪かった(0)」でご回答いただいたものの平均です。

※50を境にそれ以上なら「良い」、それ以下なら「悪い」を意味しています。*注1 業況:各業種別、企業規模別などに判断する、ある時期の景況の状況。

売買仲介の景況感

- 首都圏の業況DIは下げ止まりの傾向も。2期連続上昇していた近畿圏は今期下落。
- 首都圏では千葉県が前期比+6.2ポイントと大幅上昇。近畿圏の3エリアはいずれも前期比マイナスに。



首都圏の不動産店の声 (抜粋)

個人客は、購入より売却希望が増え、高齢化と都市回帰が明確に。(埼玉県幸手市)

消費税が5%、8%に上がる年は駆込み需要が年始めから感じられたが今回は特に感じられない。(千葉県船橋市)

近畿圏の不動産店の声 (抜粋)

簡易宿所目的で購入される方が多く実需での取得は少なくなっている。(京都府京都市)

問合せ、反響減。消費税増税の駆込みがほとんど見られない。成約金額の単価が下がった。(大阪府泉大津市)

その他エリアの不動産店の声 (抜粋)

相続がらみの売却依頼の案件が増える傾向にあるように思う。(広島県広島市)

販売価格の低い物件の需要が多い。消費税値上げ前の駆込み需要(新築住宅用地)があった。(北海道札幌市)

調査概要

○対象/北海道、宮城県、首都圏(1都3県)、静岡県、愛知県、近畿圏(2府1県)、広島県、福岡県の13都道府県のアットホーム全国不動産情報ネットワーク加盟店のうち、都道府県知事免許を持ち5年を超えて仲介業に携わっている不動産店の経営者層

○有効回答数/1,639店

本調査結果およびバックナンバーは下記より

当社サイト(<https://athome-inc.jp/>)のニュースリリース「市場動向」からご覧いただけます。

Real Estate Circulate and Trend Magazine

不動産流通

不動産市場の動向 ビジネストレンドが この一冊で!!

不動産業界
唯一の
専門月刊誌

毎月5日発行・B5判

年間購読料
10,266円 税・送料込

定価
943円 税・送料込

購読のお申込み・お問合せは
<https://shop.re-port.net/>
Tel.03-3580-0791

発行: 株式会社不動産流通研究所
編集協力: 国土交通省土地・建設産業局不動産課、
住宅局住宅総合整備課

4.ワンポイントアドバイス



動画で伝える地域の魅力



自治体版サイトでの動画発信

移住・定住などをお考えの方に対して、地域のさまざまな魅力を動画でPRしてはいかがでしょうか。以下のサイトで「自治体版空き家・空き地バンクサイト」への動画(YouTube)の埋め込み方法をご紹介しますので、ぜひご活用ください。



▼ 動画(YouTube)の埋め込み方法

https://area-rs.akiya-at-home.jp/akiyabank/youtube_setting.pdf

地域の魅力を伝える素材として

アットホームでは、社会貢献活動の一環として、2009年5月より「明日への扉～日本の伝統・文化を継承する若者たち～」と題したオリジナル動画コンテンツを制作・公開しています。貴重な日本の伝統・文化を守り、次代へとつないでいくために日々研鑽する若者たちの姿を広く世の中に伝えることで、彼らへの応援とともに、日本の精神的・文化的財産である「技」「芸」の保存と振興に寄与することを目的に、この活動に取り組んでいます。地域の魅力を発信する動画素材の一つとして、ぜひご活用ください。動画は以下のサイトにてご覧いただけます。

▼ 明日への扉

<https://www.athome-tobira.jp/>



出会えるもんだね、
いいお部屋。

あつた

※ 物件情報はイメージです。
© DreamWorks Distribution Limited. All rights reserved.



住まいさがしは、アットホーム

詳しい内容につきましては、お気軽にお問い合わせください。

アットホーム「空き家・空き地バンクサイト」相談窓口

●カスタマーセンター ナビダイヤル Tel.0570-01-1967 または Tel.045-330-3410 ●Mail : akiya_soudan@athome.co.jp